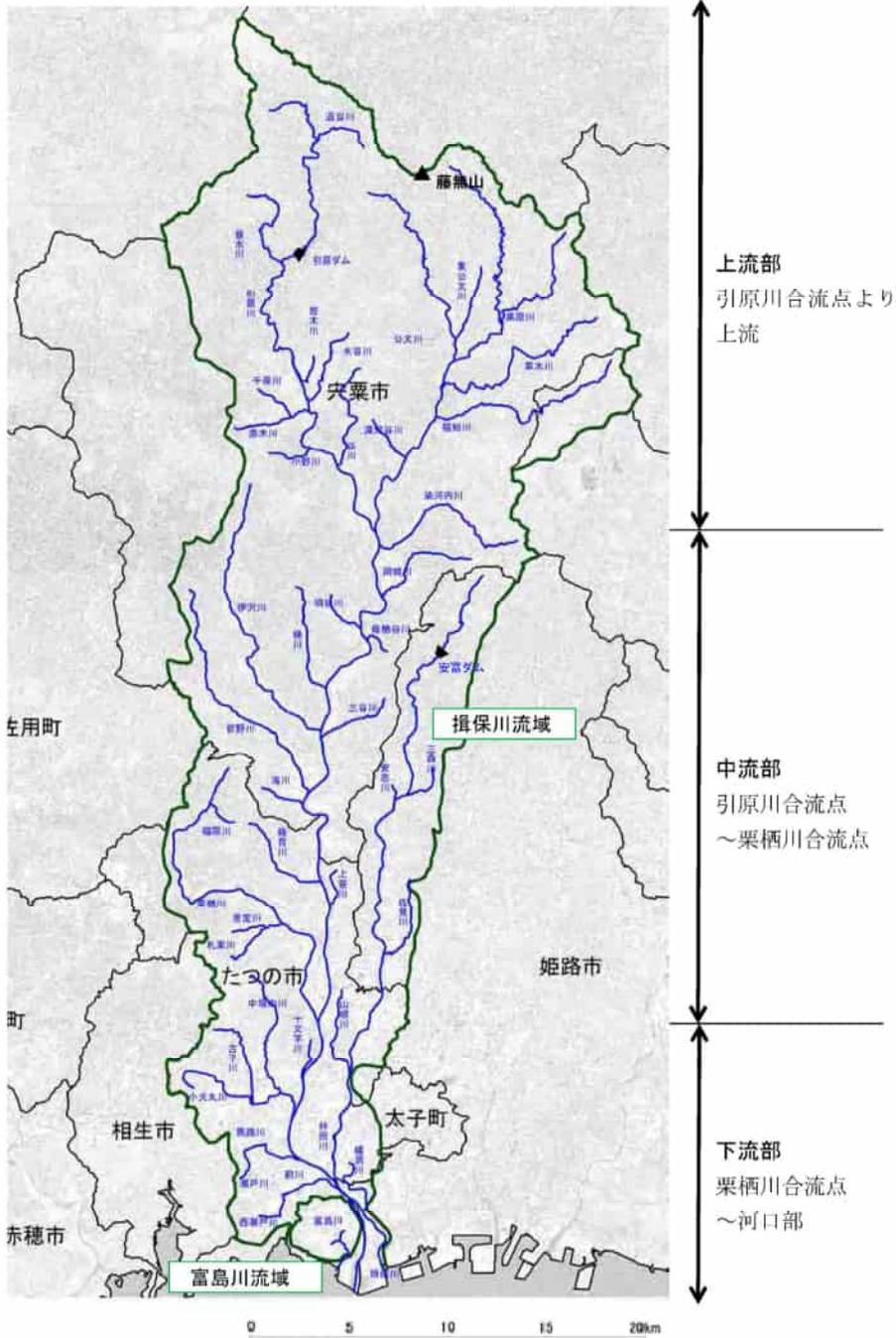


西播磨東部（揖保川流域圏） 地域総合治水推進計画の主な取組み実績 (H27～R4年度)

兵庫県 光都土木事務所

令和6年3月



西播磨東部（揖保川流域圏）位置図

■主な取組内容

■河川下水道対策

- (1) 林田川 中井・末政地区 2
- (2) 山根川 3
- (3) 菅野川 3
- (4) 引原ダム再生事業 4
- (5) 公共下水道 5

■流域対策

- (1) 校庭貯留 6
- (2) ため池 7
- (3) 田んぼダム 8
- (4) 災害に強い森づくり 9
- (5) 雨水貯留タンク 10

■減災対策

- (1) 浸水が想定される区域の指定 11
- (2) 浸水による被害の発生に係る情報の伝達 12
- (3) 浸水による被害の軽減に関する学習 13
- (4) 防災拠点施設の耐水化対策 14
- (5) 浸水による被害からの早期の生活の再建 15

(1) 林田川 中井・末政地区 (国管理区間)

- ・揖保川本川や支川において、目標洪水を流下させるために必要となる堤防の整備を実施している。
- ・河川横断工作物のうち、流下能力が不足している箇所について堰改築を実施している。

築堤



堰改築 (赤井頭首工)



計画断面



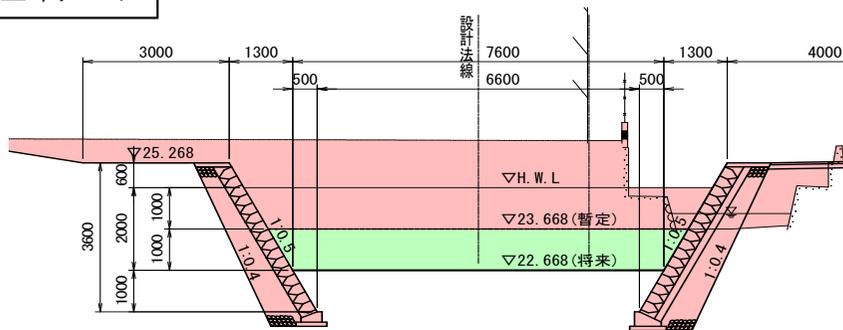
- ・揖保川本川や支川において、目標洪水を流下させるために必要となる堤防の整備を実施している。
- ・目標洪水を安全に流下させるために必要となる護岸の整備を実施している。

(2) 山根川

河道拡幅等



施工イメージ

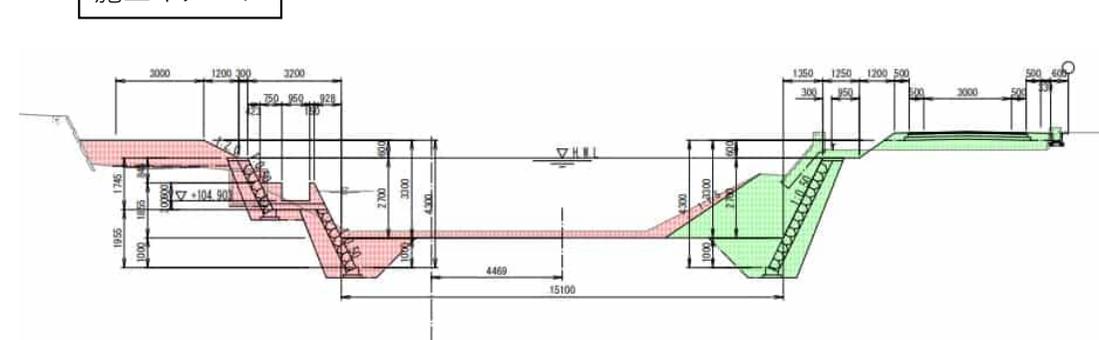


(3) 菅野川

護岸整備等



施工イメージ



河川下水道対策

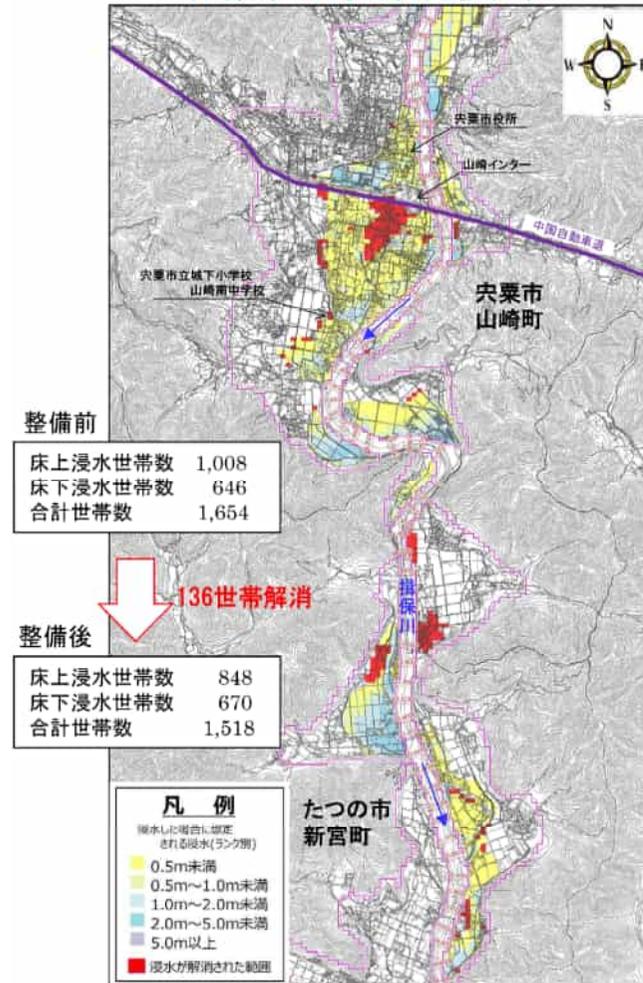
(4) 引原ダム再生事業

- 引原ダム再生事業として、既設堤体の嵩上げによるダムの洪水調節容量を拡大するほか、放流設備の新設による放流能力増強により事前放流量の拡大が可能になるなど、豪雨発生時の洪水調整機能を大幅に強化する。



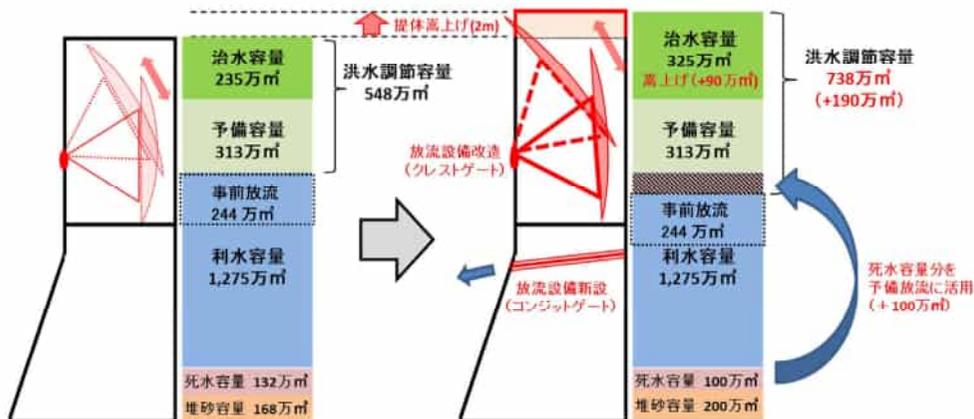
河川整備基本方針規模(1/100)と同規模の洪水が発生した場合の引原ダム再生事業の効果

宍粟市山崎町付近拡大図



現在(堆砂考慮)

再生計画



引原ダム再生のイメージ

河川下水道対策

(5) 公共下水道

- ・ 1/5～1/10規模の降雨を対象とした雨水排水対策を各市町で実施している。

雨水幹線等の整備（宍粟市）



< 整備状況 >

- ・ 道路新設改良事業（幹線排水路）：
整備済みL=300m（全体計画L=800m）
- ・ 雨水幹線整備事業
整備済みL=146m（全体計画L=330m）

雨水幹線等の整備（たつの市）

雨水幹線等の整備（取組事例：たつの市）

<目的> 浸水常襲地区について、重点的に既設水路の改修等を行い、地区の排水能力を向上させる。

<効果> 流下能力の向上
(改修前 1.0 m³/s ⇒ 改修後 1.3 m³/s)

地区内の安全度向上
(暗渠化により排水路への転落事故を防止する)



改修前



改修後

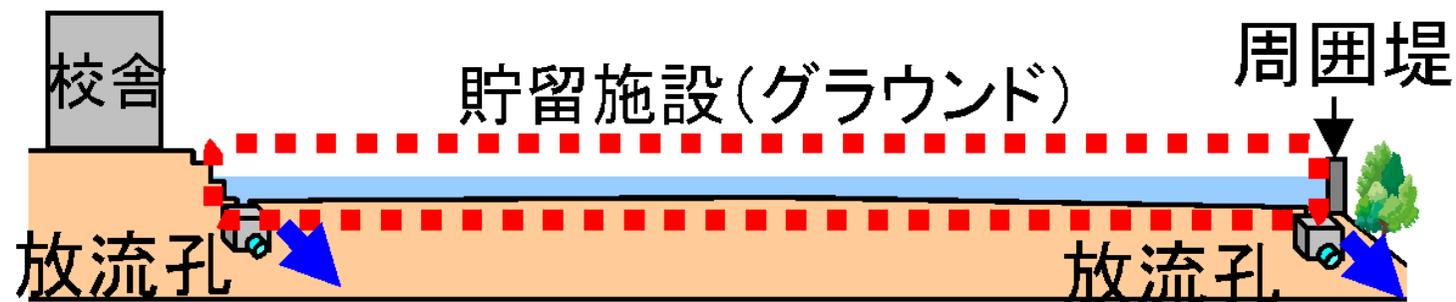


流域対策

(1) 校庭貯留

・揖保川流域においては、伊和高校（H30）で工事を完了している。

県立伊和高校
貯留量：約1,000m³
(平成30年4月供用開始)



(2) ため池

- ・流域内のため池**16**箇所についてため池改修に併せた事前放流設備の整備を実施した。
- ・ため池の事前放流によって水位を下げることで、河川の増水を低減させる取り組みを実施している。

事前放流設備の整備実績

年度	箇所数	ため池名
H26	2	土井上池、堂の奥上池
H27	2	山王池、小河池
H28		
H29	1	蛇谷池
H30	2	道谷池、高牧上池
R1		
R2	3	宇原池、与泰寺池、高牧下池
R3	3	小神新池、湯塚池、湯船池
R4	3	曾谷池、向池、宮の奥池



ため池改修に合せた事前放流設備（洪水吐改良型）の整備（宍粟市）

事前放流による水位低下

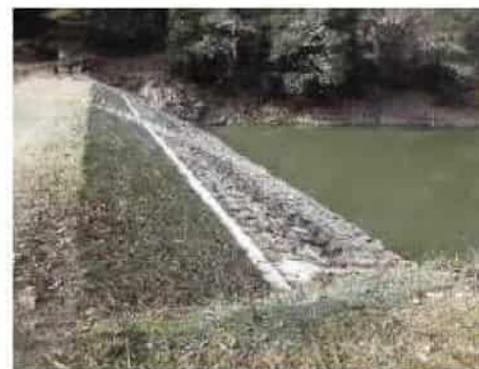
宍粟市の取組

内容：事前に水位を下げることで洪水発生を抑制する。
 成果：市内ため池**64**箇所です台風シーズンに呼びかけ



ため池の排水用切り欠き

たつの市（道谷池）



(3) 田んぼダム

- 流域内の991haの田んぼを対象に、セキ板の配布や設置啓発等を行い、田んぼダムを実施した。
- たつの市揖保川町金剛山地区において、スマート田んぼダム実証実験をR3年に実施した。

田んぼダムの実施状況

田んぼダム セキ板配布実績

年度	対象地区	面積
H26	宇原等	83ha
H27	前池等	185ha
H28	善定等	255ha
H29	市野保等	91ha
H30	北山等	63ha
R1	小犬丸等	104ha
R2	福栖等	99ha
R3	下野田自治会等	63ha
R4	浦部等	48ha



スマート田んぼダム実証実験

揖保川町金剛山地区で、スマート田んぼダム実証実験はじまる！

近年多発する豪雨災害に向けた対策として、農用地を活用した取り組みが注目されています。水田の貯留能力を生かし、集中的な降雨時にダム化する仕組みです。

本市においては、農林水産省の「スマート田んぼダム実証事業」の一環で、㈱たつのアグリが管理する揖保川町金剛山地区の9.4haの水田に自動給排水栓を設置し、インターネットを通じた遠隔操作で、豪雨前に一斉落水、豪雨中に一斉貯留を行い、洪水防止効果を検証します。

㈱たつのアグリは、「今後は、田んぼの持つ多面的機能を大いに活用することで、地域防災に貢献するだけでなく、農業者の高齢化加速や担い手不足を新しいテクノロジーで解消することで、スマート農業に取り組んでいきたい。また、実証実験によるコメの収穫量への成果を見守ってほしい」と話されました。

スマートフォンで水田の水位や水温等を確認する岸野社長

スマート田んぼダム実証実験区域
(揖保川町金剛山地区 9.4ha)

▶ 農地整備課 (☎64・3159)

(4) 災害に強い森づくり

- ・災害に強い森づくりとして、『緊急防災林整備（斜面对策）』、『緊急防災林整備（溪流対策）』、『里山防災林整備』、『針葉樹林と広葉樹林の混交整備』などを進めている。



間伐材を利用した土留工
(宍粟市一宮町千町地区)



人家裏の危険木伐採
(宍粟市山崎町宇原地区)



竹林整備
(たつの市揖西町構 地区)

■災害に強い森づくり整備実績

事務所	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
姫路農林水産事務所	310	375	359	198	232	256	276	205	251
光都農林振興事務所	407	367	556	437	296	257	315	201	185

(ha)

※事務所毎の数値のため、計画地域内の面積とは異なる。

(5) 雨水貯留タンク

・雨水貯留タンク設置にかかる助成制度を導入し、雨水貯留タンクの設置を進めている。

雨水貯留タンクの設置状況



雨水貯留タンクにかかる助成制度の告知（太子町の事例）

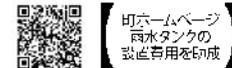
ぜひ活用ください
**家庭用の雨水貯留施設（雨水タンク）
 の設置費用を助成します**

雨水の流量抑制や散水などへの有効活用のため、家庭用の雨水貯留施設（雨水タンク）設置費用の一部を助成しています。

- 申込期限** 令和6年1月31日水
（予算限度に達し次第終了）
- 助成要件** 容量が100ℓ以上で、町内の住宅に設置する雨水タンク
- 助成金額** 設置費用の2分の1（3万円を限度）
※1,000ℓ未満の端数は切り捨て
- 申請方法** 上下水道事業所窓口および町ホームページに備え付けの申請書に必要事項を記入の上、必要書類を添えて、上下水道事業所窓口へ提出



※画像は斑鳩公民館の雨水タンクです



助成件数実績

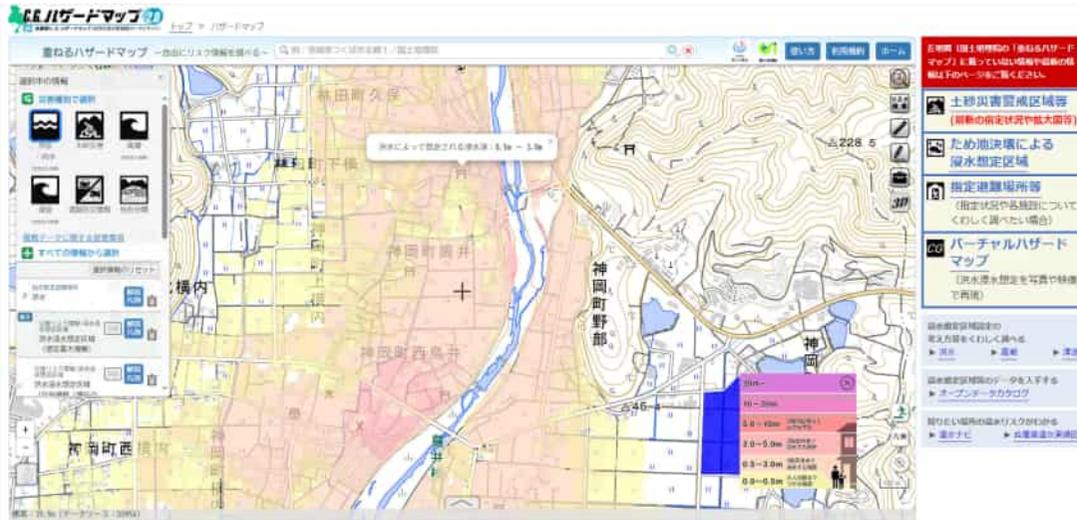
	～H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
姫路市			98	55	32	36	17	44	31	19
たつの市	5	11	16	21	9					
太子町		8	7	2	3	4	5	2	3	1

減災対策

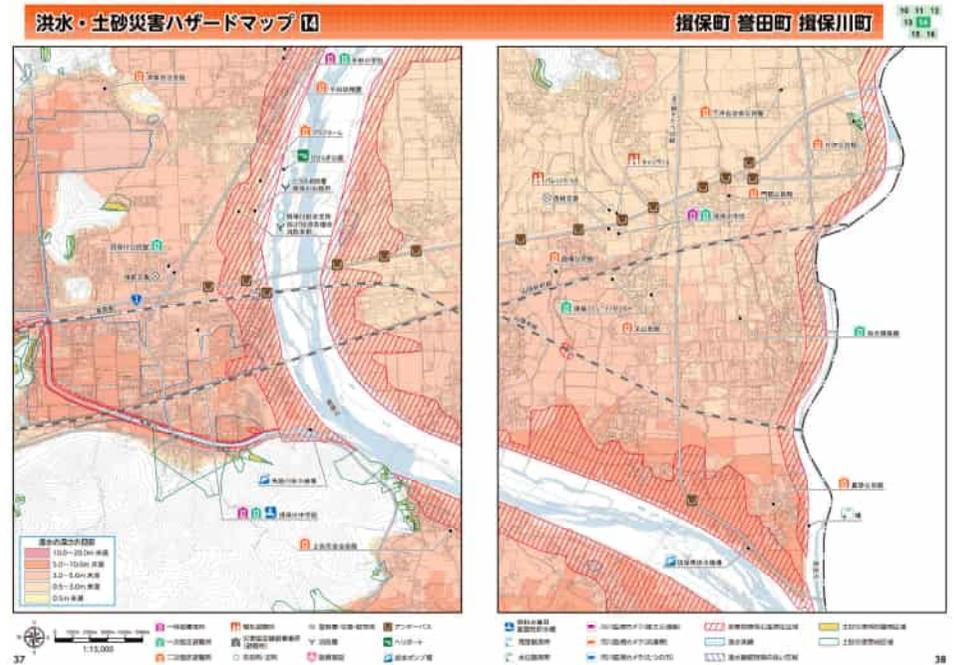
(1) 浸水が想定される区域の指定

- ・流域内の47河川について想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図を作成・公表している。
- ・流域内の全ての市町でハザードマップを作成・公表している。
- ・たつの市と宍粟市ではまるごとまちごとハザードマップの設置を進めている。

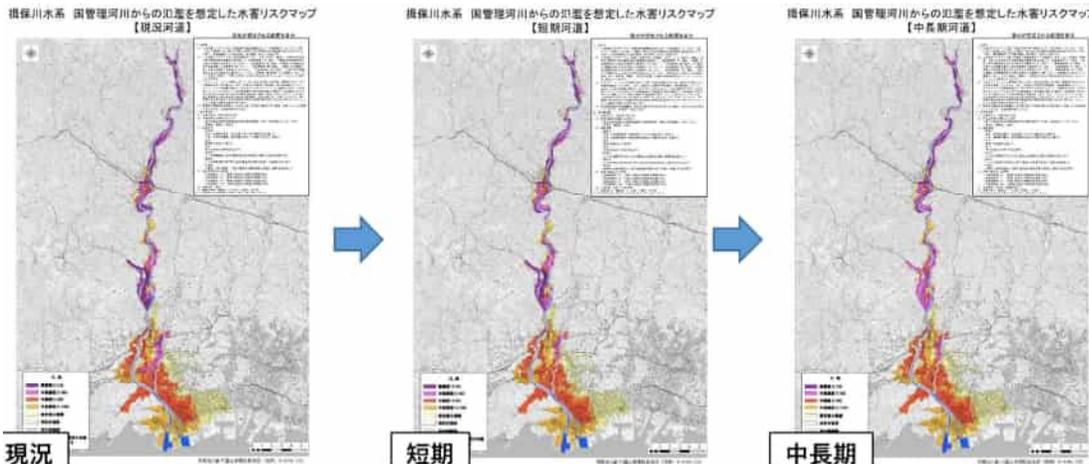
CGハザードマップ



ハザードマップの作成 (たつの市の事例)



水害リスクマップ (浸水頻度図)



まるごとまちごとハザードマップ



市役所 (たつの市)

龍野小学校 (たつの市)

電柱 (宍粟市)

(2) 浸水による被害の発生に係る情報の伝達

- ・川の防災情報、揖保川ライブカメラ等により河川カメラの映像を提供している。
- ・道路アンダーパス部の浸水リスク情報を公表している。

川の防災情報

道路防災情報Webマップ（冠水想定箇所）

冠水想定箇所 説明表					
管理番号	箇所名称	アンダーパス等名称	種別		
兵庫県-02-028 兵庫県-124	(一)姫路環状線 JR山陽本線	山崎台JR交差部	県道		
住所					
都道府県名	市町村	字丁目	番地		
兵庫県	姫路市	節磨区山崎台	80地先		
管理者		警察署		消防署	
名称	兵庫県姫路土木事務所 道徳第2課	名称	節磨警察署	名称	節磨消防署
TEL	079-281-9503	TEL	079-235-0110	TEL	079-233-0119
備考					
関連設備 : [警報・情報板] [水位センサー]					
位置図					
【起点側 ①】			【終点側 ②】		

(3) 浸水による被害の軽減に関する学習

防災教育

防災の有識者などによる防災講演会を開催し、地区防災計画の作り方や家庭でできる防災・減災対策などを学び、防災意識・知識の向上に取り組む。



< 防災講演会 >
町民を対象に有識者を招いた講演会を開催

(取組事例：太子町)



< 出前講座 >
地域住民を対象として、防災をテーマにした職員出前講座を開催

(取組事例：中央市)

防災訓練

大規模水災害などを想定し、関係機関などと連携した防災訓練を実施し、防災力の向上に取り組む。



< 防災訓練 >
浸水歩行訓練や土嚢設置訓練などを取り入れた防災訓練を実施

(取組事例：太子町)

< 避難行動要支援者等への取組 >
平時の見守りや災害時の避難支援計画の作成など地域での支援体制の整備を実施

(取組事例：姫路市)



< 避難行動要支援者等への取組 >
地域連携防災訓練と同時に「防災と福祉の連携促進モデル事業」を活用し、避難のための個別支援計画を作成

(取組事例：たつの市)

(4) 防災拠点施設の耐水化対策

- たつの市本庁舎、太子町庁舎で、建物等の機能の維持に重要な電気設備等を高所に設置し、浸水被害を軽減する耐水機能を確保した。

庁舎受変電設備・非常用発電設備は、浸水対策を考慮し屋上に設置し、電算室は3階に配置。災害対策本部兼大会議室は、揖保川の増水状況等が確認可能な4階に配置し迅速な災害対応。

(取組事例：たつの市)



たつの市本庁舎新館：令和2年10月5日開庁



災害対策本部兼大会議室を4階に配置

庁舎の受配電設備・非常用発電設備を公用車車庫棟屋上に設置、電算システムサーバーを行政棟2階に設置し、庁舎の耐水化を図り、災害時の防災拠点としての機能を確保。

(取組事例：太子町)



太子町庁舎：平成27年9月24日開庁



受配電設備・非常用発電設備の高所設置

(5) 浸水による被害からの早期の生活の再建

・フェニックス共済などへの加入促進を図っている。

「安心」をカタチに

兵庫県住宅再建共済制度 フェニックス共済

自然災害から守りたい「住まい」と「暮らし」



今後、もしも!!

南海トラフ地震が発生したら

- ▶ 30年以内の発生確率 最大80%
- ▶ 県内の被害想定 全半壊 21.5万棟!

活断層地震が発生したら

- ▶ 油断できない「山崎断層帯」「上町断層帯」など

大型台風が直撃したら
豪雨による災害が発生したら

兵庫県が実施する制度だから、小さな負担で安心・安全!

住宅再建共済

掛金 年額5,000円

- 兵庫県内に住宅(戸建、分譲マンション、賃貸住宅等)を所有されている方なら、どなたでも加入できます。
- お得な複数年一括払いもお選びいただけます。

住宅の損害割合20%以上の被害で

◎ 建築・購入した場合 ▶ **最大600万円給付!**

◎ 補修した場合 ▶ **最大200万円給付!**

詳しくは下記へお問い合わせね!

お問い合わせ

公益財団法人 兵庫県住宅再建共済基金

☎ **078-371-1000** (平日9:00~17:00)

フェニックス共済 **検索**

★加入申込書はダウンロードできます★

「加入申込書付きパンフレット」は、県庁・県民局・県民センター・市役所・町役場・郵便局(郵便配達用除外)にあります。

クレジットカードでのお支払いの方は、インターネットからのご加入が便利です!

加入状況

市町	H26	R4
姫路市	8.8%	8.6%
宍粟市	20.4%	20.3%
たつの市	21.3%	20.3%
太子町	14.8%	16.1%